

貯蔵性と食味に注目！ かぼちゃ品種は使い分けよう

かぼちゃ8品種・系統について露地早熟栽培における特性調査を行うとともに、貯蔵性と貯蔵後の食味に注目して評価しました。特に有望な品種は次のとおりです。（「えびす」対比で特徴を表記）

① 黒海 ((株)神田育種農場)



平均一果重: 大
収量: やや多
キュアリング終了時の
乾物率: 同等
内部品質: 同等

② くりゆたか7 (みかど協和(株))



収穫果数: やや少
収量: やや少
キュアリング終了時の
粉質感: やや強
甘み: 同等
乾物率: 高
内部品質: やや良
貯蔵後の食味: やや良

③ SB3018 (雪印種苗(株))



収穫果数: 少
収量: やや少
果皮色: 黒緑
果形: 腰高扁円型
キュアリング終了時の
粉質感: 強
甘み: 同等
乾物率: 高
内部品質: やや良
貯蔵後の食味: 良

④ くりほまれ ((株)サカタのタネ)



平均一果重: 大
収穫果数: やや少
収量: 同等
果重の揃い: 良
花痕部径: 小
キュアリング終了時の
甘み: 同等
乾物率: やや高
内部品質: 同等

⑤ 黒皮味マロン ((株)大学農園)



収穫果数: やや少
収量: やや少
花痕部径: 小
キュアリング終了時の
粉質感: 強
果肉色: やや淡
乾物率: 高
内部品質: 同等

出荷時期に応じて品種を使い分けて、 かぼちゃを長期出荷しましょう！

早期出荷(9~10月)
貯蔵性より多収性で選択
「黒海」
「えびす」等

晩秋出荷(10~11月)
貯蔵性と良食味で選択
「くりゆたか7」
「SB3018」

初冬出荷(11~12月)
収量性より貯蔵性で選択
「くりほまれ」
「黒皮味マロン」

収量性を重視！

貯蔵性を重視！

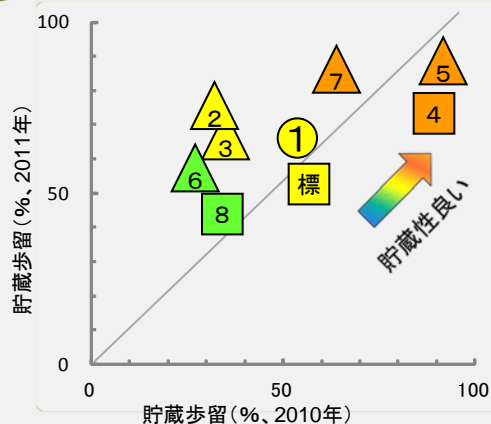


図 冬至頃における貯蔵歩留(2カ年調査結果)

番号は品種を表す: 標えびす、①黒海、②くりゆたか7、③SB-3018、④くりほまれ、⑤黒皮味マロン、⑥No.571、⑦MSJ-1043、⑧満盃。
貯蔵性評価: 橙(やや良)、黄(標準並)、緑(やや不良)
収量性: ○(やや多収)、□(同等)、△(やや低収)。

上記5品種以外の特性については
花・野菜技術センターへお問い合わせください。

試験実施機関

花・野菜技術センター、上川農試、道南農試、和寒町農業活性化センター、(財)道央農業振興公社